

SSKS 療育ねっとわーく川崎

2010年5月20日発行
No.128 (2800部)
NPO法人
療育ねっとわーく川崎
発行者 江川 文誠
編集者 谷 みどり

こんなとき どうするの

Q 緊急短期入所のベッドができません。緊急時のショートステイについては以前から対応できるようなし欲しいという要望が大変高いものです。川崎市としても何とか対応が必要と、今年度（4月）から「川崎市障害者（児）緊急時短期入所ベッド確保事業」を実施することになりました。

A 対象年齢は何歳からですか？
A 基本的には高校生以上からと考えていますが、お願いしている施設が現状受け入れている対応状況でお任せしています。

Q 身体障害のある車椅子の方は受け入れてもらえますか？
A お願いしている施設が現状受け入れている対応状況でお任せして

重度の知的障害のある高校生の子どもがいます。先日、親戚で不幸がありました。大変お世話になった方なので遠方でしたが、何とか参列したいと思い、子どものショート先を探しましたが、1日、2日前では難しいと受け入れ先が見つかりませんでした。結局、主人だけが参列することになりましたが、私としては大変心残りをする思いがありました。普段はあまりショートステイを使うことはないのですが、こんな時くらいは何とか対応して頂けないものかと思いました。このような時には諦めるしかないのでしょうか？めったにないことですが、私が病気や怪我をして入院しなければならぬときなど、この先同じようなことが起きた場合、不安です。

Q 「医療的ケア」が必要な方の受け入れは可能ですか？
A 「医療的ケア」が必要な方の受け入れは今回の事業対象としていませんが、医療型短期入所施設に「緊急時」でも何とか対応して頂けるよう働きかけているところです。
※補足：緊急一時利用は「日中利用」だけでも可能です。

Q ライブリー渡田に聞いてみました。
Q 対象年齢は何歳からですか？
A 高校生以上の方を対象にしています。

Q 身体障害のある車椅子の方は受け入れてもらえますか？
A お願いしている施設が現状受け入れている対応状況でお任せして

今月号の目次

こんなときどうするの……………1
ショートステイどうなるの……………2
療育ね事務局だより……………3
通所の場所をつくりたい……………4
明日香のたまご……………5
みんなの伝言板……………6
8

（本誌3～6頁は会員のみ配布）

みんなの伝言板 5月のカレンダー

ご感想は e-mail : kouhou @ rond. jp までどうぞ
☆編集メンバー 谷、山崎健、杉田、遠藤



はいきんぐくらぶずんずん

日曜日に開催予定
☆多摩川を歩く会です。障害のある方もない方も、みんな楽しく歩いています。サポーター募集中！
代表：桑原由起子
副代表 渡辺百合子・三浦ルイ子
お問合せは Rond・福田まで



マイライフ・カワサキ

☆5月18日（火）
山中湖バスハイク

お問合せは Rond・和田まで



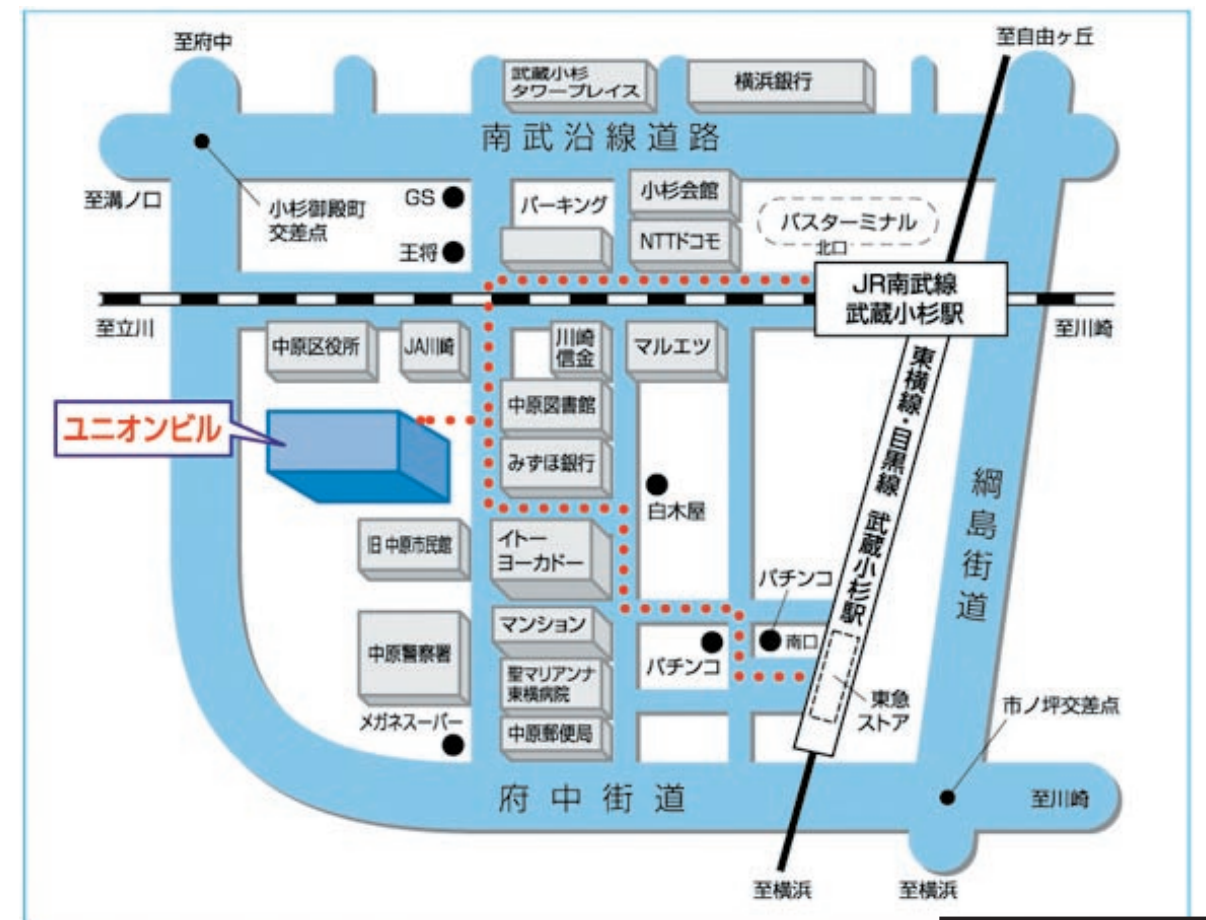
豊かな地域療育を考える連絡会

第3木曜日の予定です
問い合わせ先 サポートセンター Rond

療育ねっとわーく川崎 10周年記念のつどい

6月19日（土曜） 10：00～15：00
場所：ユニオンビル（小杉）下記地図参照
第1部 総会
第2部 11：00～12：30 記念講演 江川

文誠氏（同時間帯に音楽ひろば開催）
第3部 13：00～15：00 10周年記念のパーティー軽食付き 会費 500円
出演者：和太鼓グループ エンジェルほか
※2部からは、会員以外の方も参加できます。保育もあります。

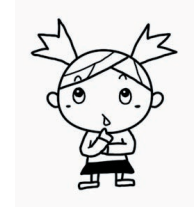


発行所 郵便番号一五七〇〇七三 世田谷区砧六二二六一二一
特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会 定価一〇〇円

会員・賛助会員募集

（連絡先） 〒214-0014 川崎市多摩区登戸2981 サポートセンター Rond
Tel 044-930-0160 Fax 044-930-0128 e-mail: info@rond.jp http://www.rond.jp/
（会費振込先）郵便振込 00280-2-26842 特定非営利活動法人療育ねっとわーく川崎
■会費・賛助会費の別をお書きください。振込用紙が必要な方はお知らせ下さい。年会費 2000円 賛助会費一口 1000円

明日香のたまてばこ



今日は。先月の続き……
 3日目、朝起きるとやっぱり曇り。あーあ、雨or雪が降っていないだけでもまだマシかと思いつつ、トーンが下がっていました。それも、昨日とは打って変わって真冬のような寒さ。雪があるのだから、寒いのは当然かもしれないけど、前日との差があまりにも大きすぎるよー。
 スキー場に到着。空を見上げると、どんより曇り空で今にも降り出しそうな勢いでした。降って来る前に出来るだけ滑ろう、そんな想いでした。一番大変な手袋は、スキー場へ向かうバスの中で装着完了！ みんな、少しはめるのが慣れて来たかなあ。ちよっとホツとした。クワットで上に上がると、既に雪が降っていました。ガーン！ やっぱり降っていたかあ……

雪がひどくなり降りて来た時はみんな雪まみれ。はあつ、疲れたあ。午後からもつとひどくなり、吹雪きになってしまいました。もう嫌だ、絶対行かないと思っていたのに、みんなにそのかさされて迷ったあげくもう一本行ってしまうました。私も好きですよ。上は、思った以上に吹雪いていました。前が殆ど見えません。あまりのすごさに上がって来た事を後悔……
 でも、一年に一回なんだから良い思い出よなあ。
 最終日、クワットを三本滑り大満足。上は、雪がちらちら。これがちよっと良いなあ。帰りのバスの中、リーダーから「スキーに完全に倒れないようにする補助スキーを付ければ、ロープのみで滑れるかも。」と言われ、ちよっとその気に！ また新たな目標が出来ました。体の続く限り、スキーは続けよう、そう思いました。
 四日間、とても楽しかったです。みなさんに感謝でいっぱいです。ありがとうございました。
 鈴木明日香

療ね 事務局便り

4月21日の事務局会議では、4月19日に川崎市役所で行なわれた「障害者福祉施策に関する要望書」についての担当者との話し合いに参加した時の感想など意見交換をしました。

川崎市の担当者（1名）との話し合いでしたが、内容は3月の会報に載せている回答とほとんど変わりなく、まだまだ訴えていく必要があると皆が感じた内容でした。

また6月19日（土曜日）の総会の準備についての話し合いでは10周年記念イベントの内容と、日程が土曜日という事もあり、一緒に参加した子どもたちの預かり体制や食事、休憩場所など総会とイベントを安心して楽しく参加できる体制を話し合い

ました。
 サポートセンターロンドを立ち上げて10年が経ちました。
 これまでの10年とこれからの10年を皆さんと考えていく節目の年です、たくさんの方の皆さんの出席をお待ちしています。
 「夏の家」の打ち合わせでは、ボランティア募集の学校回りやポスター配布などご協力してください。方々への案内担当の話し合いをしました。

「夏の家」は8月に行いますが、日程決め、他団体との部屋の割り振り、以前ボランティアで参加してくださった学校や学生さんへのお知らせなど準備は1月から始まっているんですよ。
 昨年は新型インフルの影響でC日程が中止となってしまいました。今年は今全日程行なえますように……。お手伝いして下さる方がいらっしやれば、こちらも是非ロンドにご連絡ください。

事務局会議は毎月第3水曜日にロンドで行なっています。会員の方ならどなたでも参加できます。「事務局会議」と言うと堅苦しい

10周年記念のつどい

- 6月19日 10:00～15:00
 場所：ユニオンビル（小杉駅）地図は本誌8頁参照
 第1部 10:00～11:00 第10回療育ねっとわーく川崎 総会
 第2部 11:00～12:30 記念講演 江川文誠氏
 同時間帯に音楽ひろば開催（保育を兼ねて）
 第3部 13:00～15:00 10周年記念のパーティー
 軽食付き 会費500円
 出演者：和太鼓グループ エンジェル
 ロックグループ
 TOMOYA (STREET 介護ファイター)
 ミュージカル歌手 安士百合野

第2部からは、会員以外の方の参加も大歓迎です。どうぞ皆さんいらしてください。障害のある人もその家族も、ヘルパーも、そして療育ねっとわーくに関わって下さった方々も、みんなが集まって、歌い踊り、おしゃべりする会です。懐かしい出会いや、新たな連帯が、きっと生まれることでしょう。新しい10年を目指すことを確認し合う場としたいです。

編集後記

各地のケアホームの実地調査ということで、4月15・16日に滋賀・兵庫県を回ってきました。通所施設で、関西弁がとびかっていたことに、『おッ!!』とか感動しているような、何とも力の抜けた見学でした。
 そんな僕らしい遠征でしたが、一番思い出に残っているのは、実は施設でも制度でも当事者でもありませんでした。
 ある方とお話していた時に、『この辺りも震災にやられて……』という言葉がありました。
 1995年1月17日の阪神大震災のことです。当時、僕は高校生でした。『ウヒヤ、大変だなあ』：頭の悪さを象徴するコメントを述べていた気がします。（そっ、この地域が……）と気がついた時に、言葉にできない感慨がありました。
 そこには、震災の爪跡や悲惨さは微塵も残っていませんでした。どれほどの苦勞と涙の果てに、ここまでの復興に至ったのだろう。ボランティアを含めて、復興に携わった全ての人の思いを感じた気がして、畏敬の念を覚えました。当時の福祉施設などが、どれだけ大変な思いをしたかは想像に難くありません。激動をくぐりぬけてきた方たちの一言には、品性と爽やかさが感じられました。地域で生き続ける人たちのバイタリティー。今回、何よりも心に残ったことでした。（石澤）

イメージがあるかも知れませんが、今置かれている環境を少しでも良いものに近づけるための意見交換の場であり、ロンドのこれからのことを一緒に考えていく場でもあります。
 いつもお茶とお菓子を食べながら楽しく？ 真面目に？ つどって？ ますので、こちらもご都合が合えばご参加ください。ね。（佐藤）



4月15日(木)1軒目「ケアホーム大平」○定員・4名(現在3名)全員男性 ○利用者様・歩行可能な方・車いすで緊張の強い方・歩行可能で発作の多い方 ○バックアップ施設・びわこ学園医療福祉センターくさつ ○ホーム利用料・約8万円(昼は実費) 滋賀県にある二階建て住宅のケアホーム。一軒家の住宅をケアホームとして利用しているため、玄関にスロープがあるだけで部屋の作りも一般家庭と同じ。風呂場も一般家庭と同じものなので、歩

関西にケアホームの見学に行ってきました

4月15日(木)1軒目「ケアホーム大平」○定員・4名(現在3名)全員男性 ○利用者様・歩行可能な方・車いすで緊張の強い方・歩行可能で発作の多い方 ○バックアップ施設・びわこ学園医療福祉センターくさつ ○ホーム利用料・約8万円(昼は実費) 滋賀県にある二階建て住宅のケアホーム。一軒家の住宅をケアホームとして利用しているため、玄関にスロープがあるだけで部屋の作りも一般家庭と同じ。風呂場も一般家庭と同じものなので、歩

行可能な方しか入浴できません



2010年4月にオープン
イ ショートステイ
ケアホーム、
ビス 2階・
階・デイサ
いの方 ○1

4軒目「社会福祉法人 青葉園」
○定員・55名 ○区分・3〜6(6
の方がほとんど) ○サービス形
態・生活介護事業所 ○運営主体・
社会福祉法人 西宮市社会福祉協
会
職員体制が、利用者14人に対し職

3軒目「デイケア ぷりば」○
定員・10名程度 ○サービス形態・
デイサービス ○利用料金・昼食
代・入浴代(1000円)活動費・
材料費(実費) ○利用者様・車椅
子の方、医療的ケアの方、知的障
害の方 ○1
の田園調布大学側です。一階をテナ
ントとして貸していましたが、今回
そこが空くことになりました。部屋

の広さは20坪程です。
この機会に、稜子やその仲間達が
自分達に合った時間を過ごせるよう
に出来ないものかと考えています。
日中活動の場、お風呂に入れる場、
仲間と集える場、そんなふうに使え
たらいいなと思っています。ただ私
は一保護者に過ぎませんし、それを
現実化するためのノウハウも資金も
ありません。あるのは気持ちと場所
だけです。夢を現実化するためにど
うしたらいいのか、皆さんの力と知
恵を貸してください。

5軒目「あおば生活ホーム」○
定員・8名(1階フロア中心)全
員男性 ○利用者様・車椅子利用の
方 ○サービス形態・ケアホーム
○バックアップ施設・青葉園
職員についてもお話を伺いまし
た。「重心の方の生活をサポートす
るスタッフなので、ほとんどの方が
資格を持っています。もともとバイ
トだった方も、学校に通っていただ
いて介護福祉士としての能力を身に
つけてもらってからです」と、重心
の方の緊急時に動けないでしょう。
うちはアホでは働けません(笑)な
んて話していても、学校卒業してし
まうと、違うところに行ってしまう
たり、うまくはいきませんよね。」
アホでは働けない。確かに…。
10年経った今でも、週2日しか
ホームで暮らせない方・年6回の
ホーム利用を2年間かけて行う体験
でも熟睡できない方など、自宅から
ホームへの移住の難しさを知りまし
た。(森村明香)

通所の場所を作りたい ——当事者の家族・松澤さんから

我が家の娘、稜子は今年高等部3年生になりました。いよいよ学校も最後の年です。

卒業後はどうなるのかと、施設見学をしつつ考えています。先輩お母さん方の話を聞くと、「学校通ってるうちが花よ」と言われてしまします。確かに、見学先でわが子がその場で過ごす事を想定した時に、一人で作業も出来ない、移動する事も出来ないけど、じっともしてられない娘はどうなるのか。人手が足りない状況は現実だけれども、介助があれば歩ける状態を何とか維持してきたのに、卒業したら、座りっぱなしになってしまふのかと、不安ばかりです。

施設が足りない、人手が足りないというのは今に始まったことではないでしょうが、その年に受け入れてくれる所に行かせるしかないというのは、本当に選択の余地がありません。私たちの住まいは麻生区東百合丘

ケアホーム準備室の活動日程

3月	ケアホーム準備室設置	緊急設備見直し完成⇒OK 不動産打ち合わせ 市からの申請結果⇒OK 承認済 ニュース 検討委員終了報告	横浜 訪問の家 朋 3/31 理事会⇒3/26
4月	入居者選定	初旬 ニュース提出⇒説明会やります 中旬 ニュース発行 日程・場所 入居者公募⇒療ねニュースで 4/20-5/30 問い合わせ期間	設計依頼 業者打ち合わせ 鴻池シェアード 見学 4/15.16
5月		12日(水) 10:30-12時 説明会 多 摩区役所 会議室 結果 ニュース 15~30日 応募期間 5/15-6月上旬 個別面談期間 5/1-5/10 聞き取り表 準備 個別面談⇒聞き取りチェック項目・必 要諸経費・契約書作成文書	6月3日理事会
6月	入居者要望	療育ねっとわーく総会⇒6/19(土) 危機管理マニュアル 6月下旬 内定者に通知	危機管理マニ アル
7月		初旬 不動産と賃貸契約	入居者・保護者 顔合わせ
8月	設計準備		
9月			
10月	工事期間		
11月			
12月	ホーム稼働		
1月			
2月			
3月			

みんなでつくり「夏の家」のうた

「夏の家」のうたをみんなでつくってみましょう
①夏の家で思い浮かべる「言葉」や「単語」、フレーズ…、もちろん歌詞まで創っていただけなら大歓迎。思いついたらロンドの前田までFAXでもメールでも電話でも…送ってください。
②専門家の人に作曲や演奏、カラオケなどを創ってもらいます。
③さあ、できあがった歌を夏の家の時みんなで大合唱しましょう。いろいろな楽器も入れちゃいましょうか…。それを録音してCDを創ったらおもしろいですね。